高松市生涯学習センター　生涯学習推進事業[市民の学習成果発表の場提供事業]

「指で描く♪かんたんパステルアート～いつの間にかにっこり笑顔になってきますよ～」を開催しました

平成２５年２月３日，　田中なつみさんを講師にお迎えし，講座を開催しました。

「パステルアート」というのは，「パステル」という画材をパウダー状に削った色の粉をゆびにつけてくるくる描いていく，とてもかんたんなアートです。また，ゆびを使って描くことで脳の活性化も期待できるそうです。パステルの優しい色合いに心が癒され……いつの間にかにっこり笑顔になってきます。

初めての方でも超かんたん！小さなお子さんからご年配の方まで楽しんでいただけるということで，講座当日は４～６歳，小学１年生のお子さんがお母様とともに参加されたり，男性の方，一般の方も参加されてにぎやかに始まりました。

まず，先生が４８色のパステルの説明をされました。パステルというのは，クレヨンに似ていますが，クレヨンより乾燥しており，下に容器を置き，それをアミでできたお玉でゴリゴリと削っていきます。このアミは１００均ショップに売っているようなものでいいそうです。

みなさんそれぞれ好きな色を選び，アミで削ったパステルをしっかりゆびにつけて紙にくるくる描いていきました。割と強めに紙になじませていくのがポイントです。ゆびだけでなく，綿棒・コットンでもまた違った感じになります。

小さい部分は色鉛筆で描いたり，白い雲などは練り消しゴムで消したりと，色々な手法があります。

先生が皆さんの机を回って，個々に指導されていきます。

小さなお子さんもお母様に教えてもらったり，他のお友達と楽しみながら仕上げていきました。

絵の完成後はスプレー式の「パステルフィキサチフ」というものを用紙にかけると，粉が定着されて，発色もよくなりました。みんなの絵を集めて鑑賞したときはなかなかの作品群となりました。小さなお子さんも「帰ったらパパに見せるー！」と喜んでいました。

■受講者の作品